TECHNIX ADVANCED SMART CARTRIDGE

TASC for KAWASAKI Z650RS '22-

ノーマルフロントフォークにダンピングアジャスターを後付け！
高機能カートリッジフォークへ Z650R をアップグレード！

TASC 内部イメージ
（写真は MT-09）

TASC for KAWASAI Z650RS '22- ￥129,800（税抜 ¥118,0000） TASCZ650RS

TASC は部品単品での販売はしておりません。TASC の組込みには高度な技術を要するため、弊社にて組込み作業を行います。TASC 施工の際に純正部品への加工が必要になりますのでご了承ください。表示価格には組込み工賃が含まれております。メンテナンスを含む作業になりますが、消耗部品代金が含まれておりませんので、別途頂戴いたします。

TASC 組込み時に消耗部品の交換料金 ￥8,580（税抜 ¥7,800）
交換部品：スライドメタル、ガイドメタル、ダストシール、オイルシール

ノーマルフォークスペック

- ダンピングアジャスター 非装備
- ダンパーロッド式

▶

TASC フォークスペック

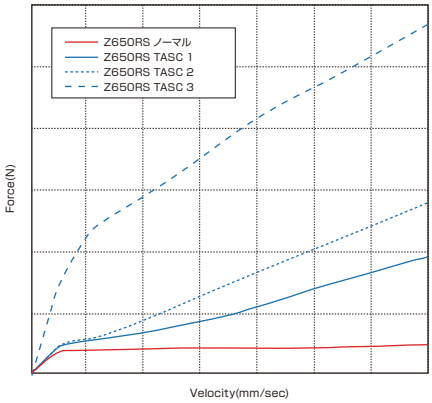
- 伸側 ダンピングアジャスター
- 圧側 ダンピングアジャスター
- カートリッジ式 高性能積層シム
- 専用 フォークスプリング

コンフォート＆スポーツ！　ワンランク上の上質な乗り味に！

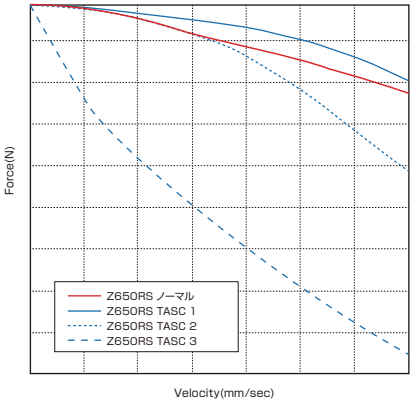
中身を最新の技術とパーツで、外見は古き良き時代のスタイルを持つネオクラシック、Z650RS。純正のフォークにはアジャスター機能がなく、
リニアな動きに対応できないダンパーロッドタイプのフロントフォークを採用する 。車両重量があるわりに、スプリングレートが柔らかいため、姿勢も常に低くなり、
ステアリングの舵角が付きすぎてしまい切れ込む傾向にある。そこで Technix では TASC キットを Z650RS 用に開発。積層シム型バルブシステムを用い完全カートリッジ化。
片側をコンプレッションダンパー、もう片側をリバウンドダンパーの左右独立調整式システムに大きく変更。
スプリングレートも見直し最適化を図り、ダンピングにワイドな調整幅を持たすことで、市街地の走行ではしなやかに動き、
ブレーキをしっかりと使ったスポーツ走行ではストローク奥ではしっかりと踏ん張る、幅広いシチュエーションで最適な特性を得ることが可能に。

ダイノテストと実走行テストで、様々なライディングフィールドの
セッティングデータをチャート化し仕様を決定しています。

Z650RS TASC コンプレッションの比較例



Z650RS TASC リバウンドの比較例



ストリートセット
低速、低荷重でも乗り心地を損なわず、小さなギャップ通過時の突き上げも確実に吸収しライダーへの不快感を大幅に軽減。
フロントタイヤが路面に留まるよう伸び側減衰を若干効かせ気味にセット。ライダーがハンドルで自由に操れるようにセットアップ。

ワインディングセット
極的にバイクを旋回させるため、ブレーキを当てながらコーナーにアプローチすることを前提に、ストリートよりも伸圧減衰を強めに設定、加減速がしっかりと出来るようなり、
バンクのきっかけも作りやすく、よりアグレッシブなライディングができるようにセットアップ。

弊社テストでは、リアショックを「NITRON　R3 シリーズ」を装着してテストしております。車体のバランスを取るために同ショック又は同等の社外品への交換を推奨致します。
同ショックを装着の場合には、各ステージごとのリアショックセットアップデータの提供も可能です。

racing suspension Technix
有限会社テクニクス　〒344-0122 埼玉県春日部市下柳 43-1　TEL: 048-795-4423　FAX: 048-795-4424　E-mail：shop@technix.jp　URL: www.technix.jp

［ご注意］：製品の改良・相場の変動により、価格・仕様は予告無く変更される場合があります。掲載の色調は環境により実際と異なる場合があります。